

決算特別委員会

- ◎ 開催日時 平成 30 年 10 月 22 日（月） 9 時 59 分～16 時 11 分
- ◎ 開催場所 議員室
- ◎ 説明員 福永総合政策部長、藤本総務部長、青木会計管理者、桂田企業庁長、宮川病院事業庁長、平岡監査委員および関係職員

- ◎ 議事の概要
 - 1 委員席の指定について

 - 2 審査日程について

 - 3 議第 116 号 平成 29 年度滋賀県一般会計および各特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
 - 議第 117 号 平成 29 年度滋賀県モーターボート競走事業会計決算の認定を求めることについて
 - 議第 118 号 平成 29 年度滋賀県病院事業会計決算の認定を求めることについて
 - 議第 119 号 平成 29 年度滋賀県工業用水道事業会計決算の認定を求めることについて
 - 議第 120 号 平成 29 年度滋賀県水道用水供給事業会計決算の認定を求めることについて
 - 議第 132 号 平成 29 年度滋賀県モーターボート競走事業会計未処分利益剰余金の処分につき議決を求めることについて
 - 報第 8 号 滋賀県基本構想の実施状況について
 - 報第 11 号 平成 29 年度決算に基づく健全化判断比率について
 - 報第 12 号 平成 29 年度決算に基づく資金不足比率について

(1) 決算概要

(2) 健全化判断比率および資金不足比率の報告

(3) 監査委員の決算等審査結果

(4) 滋賀県基本構想の実施状況報告

(5) 部局ごとの審査

委員からは、県には許認可など様々な行政手続きがある中で、行政執行の遅れによる経済損失は行政の視点から見えにくいですが、企業からすれば明らかなので、税收確保の観点からも円滑に事務が進むように意識する必要があるのではないか、滋賀県基本構想の実施状況について、小学校の国語の授業における理解度を平成 29 年度に 100% 達成している一方で、全国学力・学習状況調査の結果では全国平均と比べて下位にあるので、基本構想の目標設定に課題があり、見直しが必要ではないか、などの意見が出された。

【総務部所管分】

委員からは、モーターボート競走事業について、駐車場の整備等により、県外の方に

来ていただき、収益率の高い本場への入場者をふやすような取り組みが必要ではないか、環びわ湖大学連携推進事業について、就職支援事業として県内企業・事業所による合同説明会も開催されているが、企業における新卒者の人材確保が厳しい現状や県立大学の学生の県内就職率が30%にも満たない状況に鑑み、もっと積極的な事業展開が必要ではないか、ふるさと納税を含む財源確保に関しては、今後の滋賀県をつくるための協力を得られるような発信を行うなど、歳入予算を所管する総務部として、強い意識を持って取り組まれない、などの意見が出された。

【総合政策部所管分】

委員からは、消防職員の人材確保について、充足率が不足している状況であるが、防災面や有事の際を考えると最も大事なところなので、抜本的な強化が図れるよう国にしっかりと要望するなど、市町とも協力しながら、県としての取り組みをお願いしたい、広報・広聴事業について、知事への手紙など県民の皆さんの声に対して、しっかりと現状把握を行い、組織として迅速に漏れなく応えられるよう、さらに努力されたい、などの意見が出された。



委員会で配付された資料

- 1 審査日程
- 2 平成29年度滋賀県歳入歳出決算概要説明書
- 3 健全化判断比率および資金不足比率の概要
- 4 滋賀県基本構想の実施状況
- 5 人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略の実施状況
- 6 滋賀県基本構想実施計画・人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略実施計画進捗状況
- 7 歳入歳出決算概要（普通会計）総務部
- 8 決算特別委員会部局別資料（平成29年度歳入歳出決算）総務部
- 9 決算特別委員会部局別資料（平成29年度滋賀県モーターボート競走事業会計決算）
- 10 平成29年度随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）、平成29年度長期継続契約締結結果（7千万円以上）総務部
- 11 決算特別委員会部局別資料（平成29年度歳入歳出決算）総合政策部
- 12 平成29年度随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）